空き家バンク制度の運用状況について

市民まちづくり推進部(移住交流推進課)

1 事業の目的

空き家の売買、賃貸を希望する所有者等から申込みを受けた情報を、空き家の利用を希望する者に対し提供することで、空き家の解消と市内への定住促進による地域の活性化を図る。

2 令和2年度目標

- (1)物件登録件数 30 件以上
- (2)利用者登録数 60 件以上
- (3) 成約件数 15 件以上

3 現在までの取組

(1)経過等

平成27年3月17日 長野県宅地建物取引業協会 上小・更埴(上田)支部との連携協定

平成27年4月1日 上田市公式ホームページ内に特設ページを開設

平成30年7月2日 空き家バンク利用者引越費用補助金開始(H30:4件、R1:6件)

平成30年10月1日 (同)信州うえだ移住支援センターに業務の一部委託

令和元年 7月 1日 SNSを活用した空き家バンク物件情報発信開始

(2)事業実績等

	物件登録総件数			利用希望者登録			成約数		
	小計	売買	賃貸	小計	住替	移住	小計	売買	賃貸
H27	37	31	6	62	16	46	14	12	2
H28	39	34	5	99	47	52	20	18	2
H29	45**	39**	8*	111	49	62	29	20	9
H30	35	33	2	115	62	53	15	12	3
R1	22	16	6	118	56	62	17	16	1
R2.6	7	7	0	39	19	20	5	4	1
計	185**	160*	27**	544	249	295	100	82	18

※売買、賃貸の両方で登録されている物件があるため小計と合いません。

(3) SNS フォロワー数(R2.7.1 時点)

Twitter 421 Instagram 236

4 課題と対応

(1)約3,000件の未登録物件への対応

- ア 平成 28 年度に実施された空き家調査(建築指導課)により空き家バンクへ興味を持つ空き家所有者が約500名いることが判明。所有者に対して順次個別にアプローチを開始し、物件の登録を推進
- イ 空き家冊子(パンフレット)の作成と配布により、空き家解消に向けた啓発を実施

(2)空き家バンクの利用と上田市への移住・定住をさらに推進

ア 空き家バンク利用者引越費用補助金制度の拡充を検討